

同額（同点）抽選の方法

（別紙）

郵便入札の開札の結果、落札となるべき同額（同点）の者が2社以上の場合は、次のくじ抽選方法により、落札者若しくは落札候補者及び次の順位以降の者を決定します。

① 入札書の「くじの数」欄の任意の値を記入

入札参加者は、くじを行う場合に備えて、入札書の「くじの数」欄にあらかじめ任意の値（000～999）を記入する。なお、記入がない場合などは、書留番号（11桁）の下3桁の数値を記載したものとみなします。

書留番号は、郵便追跡用を使用する番号で、*****（3桁）-**-**（2桁）-****（5桁）-*(1桁)**合計11桁で表示された番号です。

② くじの手順

- (1) 書留番号（11桁）の下4桁の小さいものから順にくじ番号（0、1、2、・・・）を付与します。
- (2) 同額（同点）入札の入札書に記載された任意の「くじの数」を合計し、その合計を同額（同点）入札者の数で除算し、余りを算出します。
- (3) 上記(2)の計算結果による余りと一致した上記(1)のくじ番号の入札参加者を最上位とする。
- (4) 最上位のくじ番号に1を足したくじ番号の入札参加者を2順位とする。
この場合において、最上位のくじ番号に1足したくじ番号が存在しない場合には、「0」のくじ番号の入札参加者を2順位とする。
- (5) 3順位以下は(4)の規定に準じて順位を決定する。

（例） 入札参加者3者が同額（同点）入札の場合

ア 書留番号（11桁）の下4桁の小さいものから順にくじ番号（0、1、2・・・）を付与する。
（※下4桁が同一の数字になった場合は、任意のくじの数の小さいものを優先順位とする。）

業者名	任意のくじの数	書留番号	書留番号(下4桁)	くじ番号
A社	072	5**-**-01234-1	2341	0
B社	123	3**-**-02468-6	4686	1
C社	記入がない→686	1**-**-07468-6	4686	2

イ くじの数の和を求め、同額（同点）入札者の数で除算し、余りを算定する。

A社（任意のくじ数 072）
 B社（任意のくじ数 123） 合計 072 + 123 + 686 = 881
 C社（任意のくじ数 686） 余り 881 ÷ 3 = 293・・・余り 2

ウ 順位の決定

順位	業者名	くじ番号	備考
1位	C社	2	余りの「2」を一致するくじ番号である『C社』が最上位
2位	A社	0	2+1=「3」のくじ番号が存在しないので、くじ番号が「0」の『A社』
3位	B社	1	0+1=「1」と一致するくじ番号である『B社』